

話の全てを知る権利を実現するために ～厚労省カリキュラムと障害者総合支援法への対応～

2011年発表の厚生労働省新カリキュラムは一人入力が主ですが、各地の実態は連係入力が多く、その需要も高まりつつあります。要約だけではなく話の全てを知りたいという要望もあり、その選択権は利用者にあるはずなのに、要約を主とするカリキュラムしか提供されていないことに違和感を抱える方も多いことでしょう。時代に逆行するかのようなカリキュラムを前に、講習会をどのように組み直すか苦慮している地域も多いようです。

そうした中で、新カリキュラムに準拠しつつ、工夫によってこれまでの連係入力を生かした講習会を作り上げている地域もあります。

今回のシンポジウムでは、各地で講習会に関わっておられる3人の方に、その地域での状況や、工夫、問題点などを話していただきます。それを受けて、パネルディスカッションで皆さんと一緒に話し合っていきましょう。

定員の都合もありますので、事前に申込下さい。会員でない方のご参加も歓迎です。

第4回パソコン文字通訳シンポジウム

■主催 全国文字通訳研究会（略称 文字通研）
日本聴覚障害者コンピュータ協会

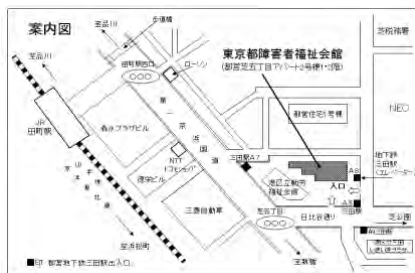
■内容 テーマ「話の全てを知る権利をどのように実現するか
～厚労省カリキュラムと障害者総合支援法への対応～」

講師：宇田二三子氏（NPO法人大阪市難聴者・中途失聴者協会理事長）
小西博之氏（広島市要約筆記サークル おりづる 会長）
橋本美智子氏（山形県登録要約筆記記者）

パネルディスカッション

■日時 **2014年1月12日（日）10:30～16:35**（受付開始10:00）

■場所 東京都障害者福祉会館
〒108-0014 東京都港区芝5丁目18-2
Tel.03-3455-6321 Fax.03-3453-6550
交通機関
JR山手線・京浜東北線 田町駅下車徒歩5分
都営地下鉄浅草線 三田駅A7出口徒歩1分
都営地下鉄三田線 三田駅A8出口徒歩1分



■参加費 会員（正会員・準会員）…1,000円
非会員…2,000円（当日入会された方は1,000円）

※手話通訳・文字通訳・磁気テープあり

※定員（90名）に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

定員に満たない場合は当日参加もできます。

※休日のため近隣の飲食店は多くありません。お弁当持参をお勧めします。

例会終了後には交流会も予定しています

※私たちが求める情報保障と「要約筆記」という言葉の持つニュアンスとの間には隔たりがあるため、私たちはあえて「パソコン要約筆記」ではなく「パソコン文字通訳」という言葉を使っています。

●お申し込み方法・問い合わせ先

- ・お名前
- ・住所（都道府県までで結構です）
- ・連絡先（電話またはFAX番号、メールアドレス）をお書きの上、下記までお申し込みください。

全国文字通訳研究会

メール info@mojitsuken.sakura.ne.jp
専用Fax. 020-4624-1608（担当：大場）

ホームページ <http://mojitsuken.sakura.ne.jp/wp/>

